

RXファミリ用シミュレータデバugg V.1.02.00 へのリビジョンアップのお知らせ

RXファミリ用シミュレータデバuggをV.1.01.00からV.1.02.00にリビジョンアップしました。
本製品はRXファミリ用C/C++コンパイラパッケージにバンドルされています。

1. リビジョンアップ内容

1.1 新機能

- (1) RX200シリーズ マイコンのシミュレーションをサポートしました。
- (2) OSトレースおよびOSアナライズウィンドウを追加しました。

1.2 機能の改善

- (1) 標準入出力を行うI/Oシミュレーションウィンドウをデバuggコンソールウィンドウに変更しました。
デバuggコンソール機能により、ユーザプログラムの標準入出力を指定したCOMポートへリダイレクトできます。
- (2) シミュレーションエラーや例外発生を検出した場合にプログラムの実行を停止するか、続行するかを選択できる機能に、以下の例外事象およびトラップごとにこの設定を選択ができる機能を追加しました。
 - 未定義命令例外
 - 特権命令例外
 - 浮動小数点例外
 - INT命令実行による無条件トラップ
 - BRK命令実行による無条件トラップ
- (3) トレース情報の取得条件にポイントトレースモードを追加しました。
このモードは、イベント成立行のみの情報を取得します。

2. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

- (1) オートアップデートユーティリティを使用する。
(5月24日からサービス開始予定)

(2) 以下のダウンロードサイトからアップデートプログラムをダウンロードして
実行する。(5月20日からアップデートプログラム公開予定)
https://www.renesas.com/rx_sim_download

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。
ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.